

令和四年 高等部(美術)年間指導計画

教科・領域名		美術	学年	1年	
作成責任者			教育課程・類型	Ⅱ課程・A類型①②	
教科観の 点別標	知識及び技能	材料や用具の特製や使い方を学び、自分らしく工夫し表現できるようにする。(高1段階)			
	思考力 判断力 表現力等	造形的な美しさを感じ取り、表現の意図や工夫などについて学び、見方や考え方を広げる。(高1段階)			
	学びに 向かう力 人間性等	主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、心豊かに生活を楽しむ態度を養う。(高1段階)			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一 学 期	4 月 ～ 7 月	24	・オリエンテーション ・ネームプレート制作	(学・人)(思判表現) ・自分の好きな物について考え説明することができる。 ・好きな材料を使って自由に表現することができる。(高1段階:ア(ア))	・自分の好きなものについて発表し合い友だちの話を聞く。 ・マジックや色鉛筆、絵の具など好きな材料を使って自分らしい絵を描く。
			・絵の具を知ろう ・身近なものを描く 野菜・パッケージ	(知及技) ・色の性質を学び三原色を使い混色することができる。 ・絵の具で濃淡を付け描くことができる。(高1段階:A表現ア(イ)、共通(ア)) (思判表現) ・デザインされた色彩や画面構成の良さを感じとり描くことができる ・ものをよく見て細部まで丁寧に描くことができる。(高1段階:ア(ア))	・色の特性や混色方法を知る。 ・赤青黄色の絵の具を混ぜてきれいな色になるよう考えながら塗る。 ・正しい道具の使い方を知る。 ・身近にあるデザインされたパッケージやポスターなどの中から好きなものを選び、細部まで観察しながら、配色や画面構成を丁寧に模写する。 ・実物の色味を観察し考えながら表現する。
二 学 期	9 月 ～ 12 月	28	・文字とデザイン ・版画	(知及技)(思判表力) ・文字の特徴をとらえ描くことができる。 ・文字を切り絵としてデザインすることができる。(高1段階:A表現(ア)(イ)) (知及技)(思判表力) ・版画の特性や作業工程を理解し、自分らしい表現ができる ・用具を安全に扱い片付けができる。(高1段階:A表現(ア)(イ)) (学・人) ・自分の作品や友達作品のよさや違いを見つける。(高1段階:B鑑賞ア(ア))	・文字の特徴・書体を学ぶ。 ・切り絵の技法を学ぶ。 ・道具を安全に扱う。 ・下絵描き、版への転写、彫り、刷りの制作工程を確認しながら制作を進める。 ・彫刻刀の安全な使い方を学ぶ。 ・表現したい形の特徴をとらえて制作する。 ・自分完成した作品を説明し、友達作品を鑑賞する。
			・彫刻	(思判表力) ・立体を形で表現し、美しさを感じることができる。(高1段階:共通(ア))	・立体造形の基礎を知り、表現する。
三 学 期	1 月 ～ 3 月	18	・卒業式壁画制作 ・沖縄の美術作品	(思判表力) ・卒業生をお祝いする気持ちを育み、気持ちを込めて制作することができる。(高1段階:共通(イ)) (思判表力)(学・人) ・沖縄の美術作品を鑑賞し、その美しさを感じ表現することができる。(高1段階:鑑賞ア(イ)、共通(イ))	・卒業生に向けて、テーマに沿った自分らしい表現で制作取り組む。 ・iPad等で時代や作品について調べたり、視覚的教材で様々な作品に触れ、感想を話し合う。 ・色使いや表現方法を自分の作品に取り入れ表現する。
			・1年間のまとめと作品鑑賞	(学・人) ・1年の学習を振り返りかえる。 ・友だちの作品を鑑賞することでそれぞれの表現の違いに気づく。(高1段階:鑑賞ア(ア))	・授業を通して頑張ったことや楽しかった所を発表し合う。 ・自分の作品と友だちの作品をよく見て違いや良さを発見する。
年間授業時数		(70)時間			

令和四年高等部(美術)年間指導計画

教科・領域名		美術	学年	1年	
作成責任者			教育課程・類型	Ⅱ課程・A類型③④	
教科観の 点別標	知識及び技能	材料や用具の特性や使い方を学び、自分らしく表現できるようにする。(高1段階)			
	思考力 判断力 表現力等	美術作品などのよさや美しさを感じ取り、見方や感じ方を広げる。(高1段階)			
	学びに 向かう力 人間性等	生活を豊かにする美術の働きについて考え、創造活動の喜びを味わい、心豊かに生活を楽しむ態度を養う。(高1段階)			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一 学 期	4 月 ～ 7 月	24	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・自由画 ・ネームプレート制作 ・絵の具に親しむ ・鑑賞 	高1段階:A表現(ア)(イ)、共通(ア) ・美術の授業に興味を持つ。(学びに向かう人間性) ・好きなことや興味のあるものを好きな画材を選び描く。(思考・表現) ・自分の名前から色をイメージする。(思考・表現) ・絵画のいろいろな技法や表現を楽しむ。(思考・表現・技能) 高1段階:A表現(ア)(イ)、観賞(ア)(イ) ・自分や友達作品を鑑賞し、良さに気付くことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介、美術室の利用や授業の計画を知る。 ・クーピー、クレヨン、ポスカ、絵の具等好きな画材を選び彩色する。 ・自分や友達作品や鑑賞
			<ul style="list-style-type: none"> ・版画 ・マイマークデザイン 	・張り子の技法工程を理解しながら、作品を完成させることができる。(知識・思考・表現・技能) 高1段階:A表現(ア)(イ)、共通(ア) ・版画の作業工程を楽しみ、のびのびと表現する。(知識・思考・表現・技能) ・安全に道具を扱うことができる。(学びに向かう人間性) (高1段階:A表現(ア)(イ)共通(イ)) ・身のまわりにある優れたマークのデザインの役割や条件を知る。また用途を考えてマークをデザインする(知識・思考・表現・技能)	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞紙を捻る、ちぎる、巻く、張るといった工程で素材の変化を楽しみながら作品を完成させることができる。 ・様々な素材を切ったり貼り合わせたりして版を製作する。 ・ハサミやのりなどの道具の使い方を学ぶ。 ・マーク(会社のマーク、シンボルマーク)を見本とし、クイズ形式で見せる。もしくはクイズプリントを配布する。マークに興味を持たせてから自分のオリジナルマークを制作する。
三 学 期	1 月 ～ 3 月	18	<ul style="list-style-type: none"> ・ペン立て制作 ・卒業式の壁画制作 ・1年の振り返りと作品鑑賞 	高1段階:A表現(イ)共通(イ) ・張り子の技法工程を理解しながら、作品を完成させることができる。(知識・思考・表現・技能) 高1段階:A表現(ア)(イ)、観賞(ア)(イ) ・卒業式テーマに沿って絵を描き、みんなで協力して取り組む。(学びに向かう人間性) ・1年の授業を振り返り自分や友だちの作品の良さを認め合うことができる。(学びに向かう人間性・思考・表現)	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞紙を捻る、ちぎる、巻く、張るといった工程で素材の変化を楽しみながら作品を完成させることができる。 ・様々な素材を切ったり貼り合わせたりして版を製作する。 ・ハサミやのりなどの道具の使い方を学ぶ。 ・テーマに沿って各自で取り組める表現方法で取り組む。 ・今年度の作品を鑑賞しながら頑張ったことを発表し合う。
			年間授業時数		(70)時間

令和四年高等部(美術)年間指導計画

教科・領域名		美術	学年	1年	
作成責任者			教育課程・類型	Ⅱ 課程・B類型	
教科観の点目別標	知識及び技能	身近な材料や用具を使い、描いたり、形をつくったりすることができる。(高1段階)			
	思考力判断力表現力等	材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを表現することができる。(高1段階)			
	学びに向かう力人間性等	自分たちの作品や、日常生活の中にあるものなどの形や色の面白さなどについて 感じ取ることができる。(高1段階)			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一学期	4月 ～ 7月	24	【表現】 ・素材や用具に親しもう ・材料の特徴を知ろう ・経験から感じたことを表現しよう	(技) いろいろな素材に親しみ、材料や用具の使い方を身につける。(高1段階:表現ア(イ)) (知) 形や色彩、材料や光などの働きを知ること(高1段階:共通ア(ア)) (思判表力) 対象や事象を見つめ感じ取ったことや考えたことから、心豊かに表現する。(高1段階:表現ア(ア))	・「好きな画材で描画を楽しむ」(技能に関する内容) ・「小麦粉粘土制作」「のり絵の具で描く」「カラーセロハンのスタンドグラス作り」(知識に関する内容) ・「現場実習の絵を描く」(思判表力に関する内容)
			【表現】 ・表現方法を工夫しよう ・身近な材料で表現する	(知及技) ・意図に応じて表現方法を工夫して表す。(高1段階:表現ア) (学・人) ・楽しく美術の活動に取り組み、心豊かな生活を想像する態度を養う。(高1段階:表現ウ)	・「スチレン版画」(知及技に関する内容) ・「段ボール箱で作る」「新聞紙で作る」(学・人に関する内容)
三学期	1月 ～ 3月	18	【表現】 ・みんなで協力して制作しよう	(思判表力) 美術作品などのよさを感じ取り、見方や感じ方を広げる。(高1段階:表現ウ)	・「卒業式壁画共同制作」(思判表力に関する内容)
			【鑑賞】 ・いろいろな人の美術作品を見てみよう	(思判表力) 美術作品などのよさや美しさを感じ取り、見方や感じ方を広げる。(高1段階:鑑賞ア(ア))	・「自分や友達作品鑑賞と振り返り」(思判表力に関する内容)
年間授業時数			(70)時間		